



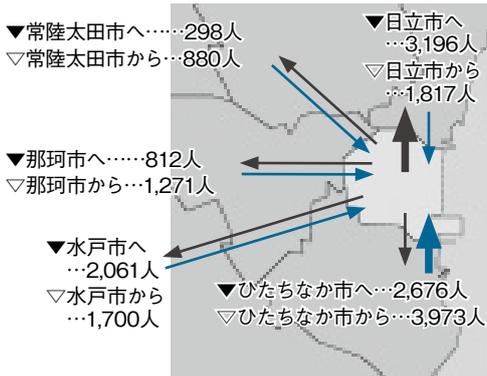
世人事(ひとごと)ではない“人”の話

～統計データで見る「東海村人口ビジョン」～

第6回目は、「東海村と近隣自治体間における通勤・通学の移動状況と、高校生の進路・居住等に関する意識」についてご紹介します。詳細は、村公式ホームページに掲載の「東海村人口ビジョン」をご覧ください。

【問い合わせ】企画経営課企画政策担当 ☎282-1711 内線1336

①東海村と近隣自治体間における通勤・通学者の移動状況(2010年「国勢調査」・総務省統計局)



▼**村の人口は**…村の常住人口(2010年)は3万7,438人であり、これは村に常に居住する人の人数(夜間人口)です。一方、日中の通勤・通学による人口移動を考慮した「昼間人口」は、3万8,601人であり、1,163人の流入超過になっています。

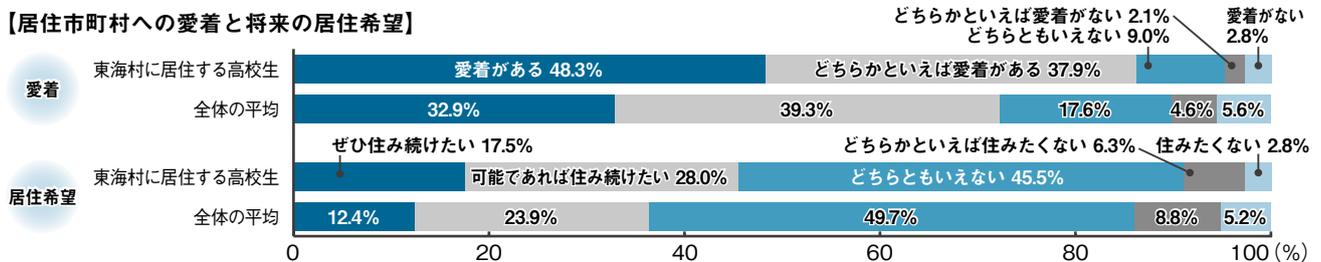
▼**通勤・通学者は**…村内で通勤・通学する方は8,415人、村外へ通勤・通学する方は1万282人となっています。村外への通勤・通学先は、日立市が最も多く、ひたちなか市、水戸市と続いています。一方、他市町村から東海村へ通勤・通学する方は1万1,231人となっており、その居住地は、ひたちなか市が最も多く、日立市、水戸市と続いています。

②県内に在学する高校生の進路・居住等に関する意識

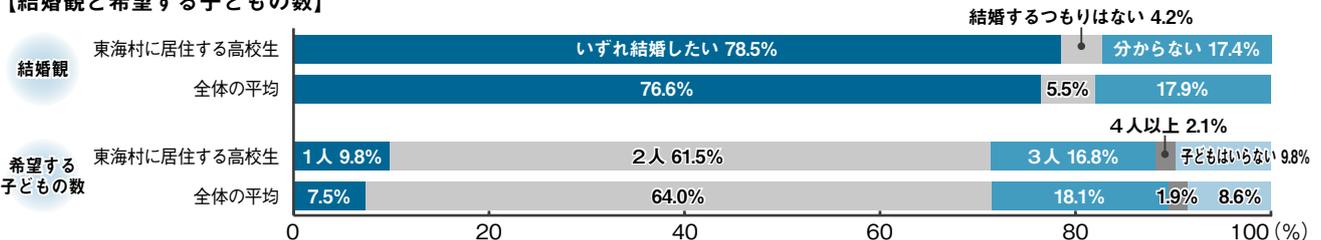
【卒業後の進路希望(東海村に居住する高校生)】



【居住市町村への愛着と将来の居住希望】



【結婚観と希望する子どもの数】



▼**まち・ひと・しごと創生研究会(株式会社常陽銀行主催)のアンケート調査(2015年・本村を含む10市町村・30高校の3年生対象)結果によると**…村に居住する高校3年生の高校卒業後の進路希望は、「県内大学等への進学」が37.2%と最も多くなっています。県内・県外で区分すると、県内大学や専門学校等への進学は50.3%、県外大学や専門学校等への進学は24.8%であり、約半数が県内での進学を希望しています。また、20.0%は「就職」を希望しています。

▼**居住地である東海村に対しては**…「愛着がある」「どちらかといえば愛着がある」が86.2%と、全体の平均より非常に高くなっています。また、将来の居住希望について、東海村に「ぜひ住み続けたい」「可能であれば住み続けたい」が45.5%となり、この項目も全体の平均より高くなっています。

▼**結婚については**…「いずれ結婚したい」が78.5%に上り、希望する子どもの数は「2人」が最も多くなっています。